

大田区発の プロバスケットボールチーム アイスフレンズ東京Z

GWC

GWC（大田区南蒲田、山野勝
行社長、03・6892・4343、
<https://etfkyo-z.jp>）は、大田区
発のプロバスケットボールチーム
「アイスフレンズ東京Z」の運営会
社である。日本のプロバスケット
ボールリーグであるBリーグが創
設されて今年3シーズンを迎え、
現在チームはB2リーグ中地区に
所属。これまでの戦績は5勝3敗
と奮闘している。（10月22日現在）

アイスフレンズ東京Zは、他の
チームと違い経営母体に企業を持
たない市民球団として注目されて
いる。前身は大森にある「黒田電
気」のチームで、予てより山野社
長と親交があったことから、同チ
ームの譲渡を受けて設立された。そ
の後、大田区において営業活動を
展開し、現在は地元企業約200
社がスポンサーになっている。

同社は「世界に通じる日本人選
手を輩出する」ことを使命に掲げ、
2020年の東京オリンピックに
所属選手から日本代表選手を輩出
することも目標として掲げてい
る。今期リーグで注目は、ヘッド
コーチに古田悟氏が就任したこと
だ。古田氏は13年にもわたり、日
本代表に選出され主将
を務めた経験もある。
今シーズンよりどんな
バスケットでチームを
B1リーグへ導いてく
れるのか、その手腕が
注目されている。

また、地域に根差し
た社会貢献活動にも注

力しており、同社は設立以来、年
間200回を超える地域イベント
や学校訪問によるスクール等を実
施してきた。今後、チーム規模拡
大に合わせホームタウンを城南エ
リアから東京全域へと広げる活動
の中で、パートナー企業と個人フ
ァンクラブ会員の募集を行っている。
山野社長は「Bリーグ3シーズ
ン目、B1昇格を果たしてファン
の皆様と喜びを分かち合いたいと
思います。皆様のご支援、ご声援
がすべての原点であり、私たちに
とって最高のエネルギーです。ぜ
ひ試合を観に来てください」と熱
い想いを語ってくれた。

